

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和5年3月31日

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	C		
横断的な課題	交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり						
地域重点政策	地域の特徴を活かした観光振興					公本地域振興局	
実施機関	松本地域振興局			担当課	所属	農地整備課	
事業名	農業資産魅力発信事業				電話	0263-40-1919	
				E-mail	matsuchi-nochi@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	松本市から、山形村、朝日村、塩尻市にかけての中信平の農業を支え、田園風景を形成している農業用水路等の農業水利施設を農業資産と捉え、その観光への活用を図る。併せて、その役割と歴史を知ってもらい、ともに地域の資産として守っていく機運を醸成する。					
	現状と課題	先人が築き、地域の農業を支えている農業用水路などの農業水利施設が、土地改良区等の農家による組織によって維持管理されていることが、観光客はもとより、地域住民にも十分知られていない状況が見られる。 令和3年度事業では、成果品(ポスター、パネル、クリアファイル)を2か所設置するという目標は達成したものの、一部コロナ禍で閉鎖されてしまい当初目的よりもPRが不十分となった。これを踏まえ、農業水利施設の歴史と役割についてより多くの人に触れられるよう、効果的なPR手法を検討する必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	中信平の農業資産である、農業水利施設が、地域に密着したものであることを分かりやすく示した水利系統図と解説をデザインしたクリアファイルを制作し、農業資産の魅力を発信するためのツールとして観光施設等に配布する(2,000枚)。また、地域学習の教材として、地域の小学校4年生を対象に配布し(3,000枚)、農業水利施設の役割の周知を図る。 併せて、これらの原稿をパネル化して、観光施設4か所(信州まつもと空港、道の駅今井恵みの里、道の駅小坂田公園、みどり湖SA(いずれも仮))に常設展示し、地元及び観光客へのPRを図る。					
	事業期間	令和4年8月		～	令和5年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	航空写真データ購入	背景データ			クリアファイル製作費に含む		
	クリアファイル製作	A4判 Wポケット PP0.2mm厚		610,500			
	A0パネル製作	A0版		50,380			
	パネルフレーム購入他	A0判、A1判					
	合計		660,880				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	クリアファイル配布(R4作成 5,000枚+R3残数 4,200枚)			9,200枚	3,000枚	○ 達成	
	パネル展示			4箇所	4箇所	● 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	【実績】 ・クリアファイル配布:観光施設等への配布(1,000部)、安曇野市内の小中学生に対する配布(2,000部) ・パネル展示会の開催:4箇所(信州まつもと空港、道の駅今井恵みの里、道の駅小坂田公園、JA松本ハイランド ファーマーズガーデン やまがた)						
	【成果】 地域学習の教材として、クリアファイルの配布及びパネル展示を実施し、農業資産の魅力発信を図った。 クリアファイルの作成について、R4分は水路系統図の原稿作成に時間を要し、成果品の完成が3月中旬となったため、作成したクリアファイルの関係機関・観光施設への配布は小規模にとどまったが、配布先からは地元施設の理解が深まると非常に好評を得ることができた。来年度以降も宣伝教材として広く活用していく。 パネルについては、計画の「信州まつもと空港」、「道の駅小坂田公園」に加え、「JA松本ハイランド ファーマーズガーデン やまがた」にも展示を行うこととした。今後も展示について積極的に各所に働きかけ、展示箇所を増やしていきたい。						
今後の方向性	児童向けに開催している農業用水路の地域学習に使用する教材物品が傷んできているため、作製を検討したい。また、クリアファイルの配布も併せて増やしていきたい。						